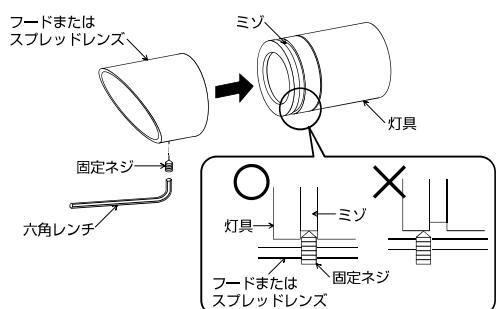


■フード(別売: AE47332E・AE47333E・AE47336E・AE47337E)
スプレッドレンズ(別売: AE47334E・AE47335E)について

- フードまたはスプレッドレンズを取付けることができます。
- フードまたはスプレッドレンズを灯具にはめ込み、固定ネジを灯具のミゾに六角レンチで締め付けて固定してください。



〈同梱部品〉	
固定ネジ(M3×4) .. 1本	
六角レンチ .. . 1本	

! 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■ 使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。

- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。

■ LEDユニットについて

- LED光源寿命(光束維持時間)は、40000時間です。
光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチを使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- LEDの短寿命の恐れがあるため、直接日光が当たる時間帯は点灯しないでください。

■ 器具のお手入れ △ 注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

コイズミ照明器具 保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

<アフターサービスについて>

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- 保証期間は商品お買い上げ日より1年間です。但し、LED電源、LEDモジュール、LED電球は3年間です。
- グローブ点灯・電池などの消耗品は、対象外といたします。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 保証期間でも次の場合は原則として有料にさせていただきます。
(1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2) 買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落などによる故障及び損傷
(3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数など)による故障及び損傷
(4) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
(6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
(7) 保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
- 保証書は日本国内においてのみ効力です。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より) 本体: 1年間 LED電源/モジュール/LED電球: 3年間	取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号
お買上年月日	
お客様	お名前 ご住所 電話 ()

コイズミ照明株式会社

KOIZUMI コイズミ照明器具 施工取扱説明書

型 番 AU47316L・AU47317L・AU47318L・AU47319L・AU47320L
AU47321L・AU47322L・AU47323L

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

【安全上のご注意】

! 警 告		この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になります。
	禁止	この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。→火災・感電の原因になります。
	禁止	この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。→早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障の原因になります。
	アース工事	このような場所には取付けないでください。土壤のしっかりした場所に取付けてください。→火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になります。
		アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。→アースが不完全な場合、感電の原因になります。
		電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線など)、速やかに電源を切り、工事店・電器店に修理を依頼してください。→そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。
		器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。→照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。
	厳守	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
		異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。



点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。



ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの取付けや、器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。



ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。



照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。

アームなどの可動部のすき間に指を入れないでください。→けがの原因になります。

電源コードをコンクリートや土などで埋めないでください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。

■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AU47316L・AU47317L・AU47318L・AU47319L	AC100V	0.10A	5.7W	
AU47320L・AU47321L・AU47322L・AU47323L		0.06A	3.2W	LED

■施工前の確認

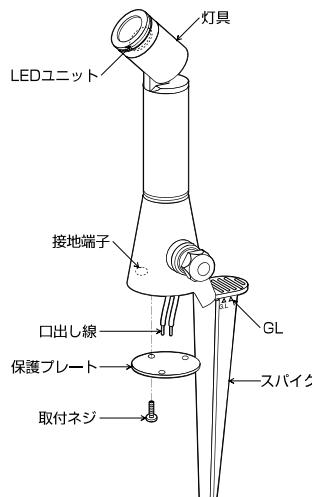
1 設置場所を確認する

- 不安定な場所、状態で使用しない。
- 積雪の期間は器具を取り外すか、雪に埋もれないようにする。
漏電・故障・損傷の原因になります。

2 施工に関しては電気設備基準・内線規程に従って行なう

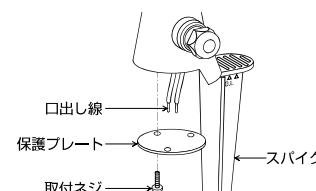
■施工手順 △ 注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

*この図は一部抽象化した共通品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



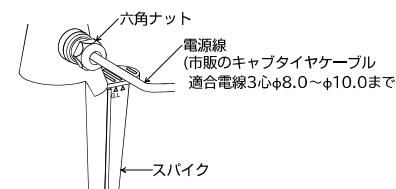
1 保護プレートを取外す

取付ネジをゆるめ、スパイクから保護プレートを取り外す。



2 電源線を通す

六角ナットをゆるめ、電源線を通す。



3 電源線を接続する

電源線と口出し線を確実に接続し、防水および絶縁処理を行なう。

※D種(第三種)接地工事を行なう。

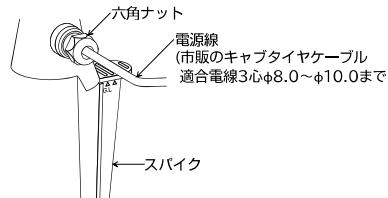
△警告 電源の接続および絶縁を確実に行なってください。

接続が不完全な場合は火災・感電の原因になります。



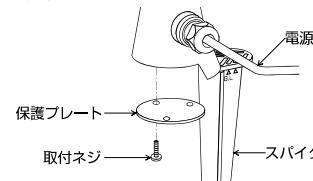
4 電源線を固定する

六角ナットを締め込み、電源線を固定する。



5 保護プレートを取付ける

保護プレートをスパイクに合わせ、取付ネジで取付ける。



6 スパイクを取付ける

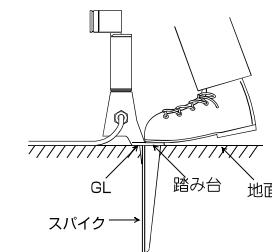
スパイクを取り付けるときは、灯具を持ち、足を踏み台に乗せ踏み込んでGL(埋込位置)まで垂直に差し込み、確実に取付けてください。

*地面が硬い場合は、スコップ等で先に掘り起こしてからスパイクを差し込んでください。砂利、石などがある場合は取り除いてください。

*灯具に無理な力を加えないでください。破損の原因になります。

△注意

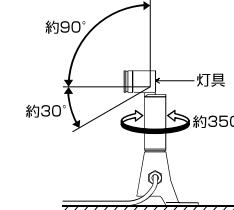
- 垂直以外の施工は行わないでください。埋込深さは指定の位置までの寸法を確保してください。
- 転倒による感電・けが・破損の原因になります。
- CL(埋込位置)を超えて器具を埋め込まないでください。感電・漏電の原因になります。
- 器具をハンマー、工具などでたたかないでください。故障・破損の原因になります。



7 点灯の確認を行なう

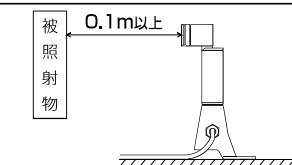
■照射方向の調節について

- 照射方向を調節する場合は、灯具を持って行ってください。指定範囲以上、無理に動かさないでください。



■照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。
被照射面との距離は0.1m以上離してください。



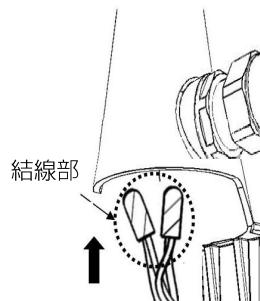
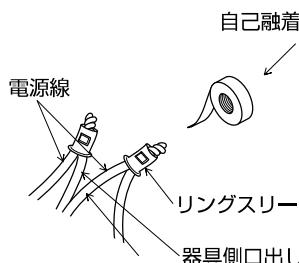
KOIZUMI コイズミ照明器具 施工取扱説明書

施工者様へのお願い

電源の接続・防水処理・絶縁処理に不備があると、浸水による火災・感電の原因になります。
下記に従い確実に行ってください

電源線と口出し線を確実に接続し、防水および絶縁処理を行なう。

※ D種(第三種) 接地工事を行なう。



**自己融着テープと絶縁テープで
確実に防水および絶縁処理を行なう**

**結線部が矢印方向に向くように
電源線と口出し線を収納する**

**△警告 電源の接続および絶縁を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災・感電の原因になります。**

取説No. U101-057 DL/S・T-06

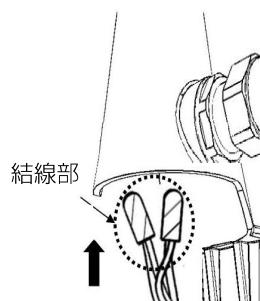
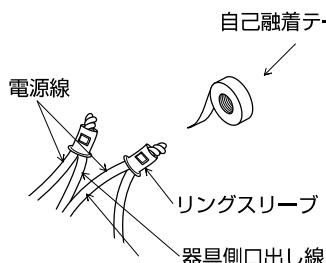
KOIZUMI コイズミ照明器具 施工取扱説明書

施工者様へのお願い

電源の接続・防水処理・絶縁処理に不備があると、浸水による火災・感電の原因になります。
下記に従い確実に行ってください

電源線と口出し線を確実に接続し、防水および絶縁処理を行なう。

※ D種(第三種) 接地工事を行なう。



**自己融着テープと絶縁テープで
確実に防水および絶縁処理を行なう**

**結線部が矢印方向に向くように
電源線と口出し線を収納する**

**△警告 電源の接続および絶縁を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災・感電の原因になります。**

取説No. U101-057 DL/S・T-06